

## 6月11日(月)講座「プラズマとは何か」

実験に先立って、高橋努教授(日本大学理工学部物理学科)から第四の物質の状態である「プラズマ」に関する基本的な事項についての講義が実施されました。初めて学習する内容でしたが、生徒達は真剣に聴いていました。

プラズマは普通の気体と異なり磁界に引き寄せられたり、電流を通したりといった電磁的な性質を示します。このことを調べるため、生徒達はろうそくの炎を使ったプラズマの実験を行い、その電磁的な性質を観察しました。また、実験は4人1組ずつ分かれ行いました。

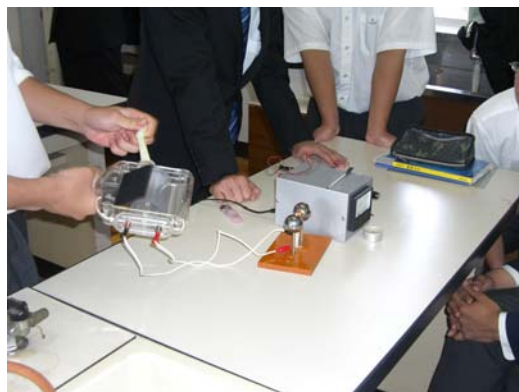


ろうそくの炎の中に測定器を入れ、ろうそくの炎内は流れる電流を測定している様子です。



TAの方々が各班を巡回して、実験の内容についての補足説明及び生徒の質問に丁寧に答えてくれました。





今回のSPP講座において、講師として生徒を指導して下さった高橋努教授(日本大学理工学部物理学科)です。



高い電場の中で、ろうそくの炎が傾いている様子です。

今回の講座において、使用した実験装置です。

